

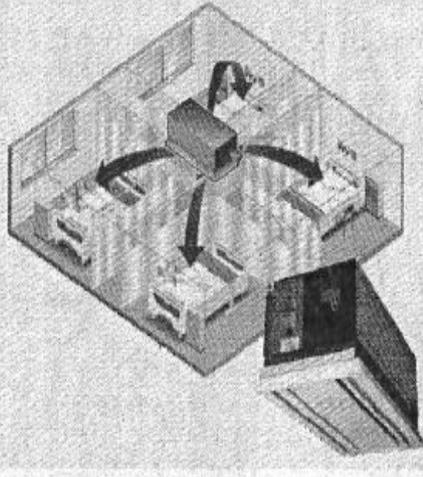
病院向け四床用「ホスコンフオート」ダクトレス空調機

# 消費電力を大幅に削減 カビや雑菌を抑制

## 新 晃 工 業

病院・介護老人ホームなどの医療・福祉施設は、空調設備も一般事務所とは異なった特徴を持っており、様々な空調システムが現在

新晃工業（社長・武田昇三氏）では、空調分野にお



病院向け四床用ダクトレス空調機「ホスコンフオート」

エネモータ（DCブラシレスモータ）の採用により、消費電力を大幅に削減する。

「ホスコンフオート」は、節電と快適性向上を実現した病院向け四床用ダクトレス空調機。

ベッド毎の風量調節器の設定に応じて動作する四つのペーンを有した誘引型吹出形状を採用。部分負荷時にはペーンを絞り、通過風速を上げて誘引量を増やす。これにより、部分負荷時でも定格負荷時と同等の airflow 到達を実現している。

四床の要求風量の合計に

より、ファンモータの運転切換えを自動で行い、常に最適なモード（回転数）で運転するため、消費電力を大幅に削減する。また、省



水道水を使う水酸化式加湿器は、衛生上の理由から加湿エレメントを通じた水をそのままクリンキユーアHA

排水している。これに対し、クリンキユーアHAは、電解水を循環利用するため給水は加湿分だけ。一般の水式加湿機と比べ、水道代を約五五%節約できる。

電解水（次亜塩素酸）を加湿エレメントに滴下させ、通過する時に空気が水を取り込み加湿する方式で、電解水を循環するエネルギーがかからないの

で、消費電力はわずか五十ワットに過ぎない。電解水により、真菌を効果的に抑制。雑菌に対しても除菌が可能。また、機器

の停止中でも真菌の抑制を行うクリンキユーアHAは搭載している。「クリンキユーアHA」は、空気中の真菌を機内で増殖させない抗菌・防カビタイプファンコイルユニット。病院や高齢者養護施設などに求められる清潔な空間づくりに貢献する。「クリンキユーアHA」は、フィンやドレンパンに殺菌剤を採用した環境負荷低減型ファンコイルユニット。銅は優れた殺菌特性を持ち、医療・福祉の現場でも注目されている。同社は、

空調機内だけでなく、手を触れる部品への殺菌剤の採用を推進しており、つまみ部分に殺菌剤を採用した次世代スイッチなども取り揃えている。

福本副技師は「クリンキユーアHA」には、これまでの冷水コイル式に加え、空冷ヒートポンプ式直営コイル組込タイプもラインアップに加わった。今後、安全や健康、快適性の向上に寄与する空調機の開発に取り組みたい」と語った。